

目次

歴史的建造物の保存・修復・復元 特集

3	巻頭言	土木遺産が切り開く新たな地平	阿部 貴弘
5	行政情報	歴史まちづくり法に基づく取組と今後の展開	酒井 隆行
10	世界遺産	国宝姫路城を鉄骨で覆う 複雑な牙城を攻略し、大天守を素屋根で包囲した施工記録	望月 義延・片山 博
15	東京大学 (本郷) 講堂改修工事	天井耐震改修工事を中心に	櫻庭 記彦
23	重要文化財自由学園明日館の保存と活用	保存修理工事後 10 年経過時の建物調査と評価	杉江 夏呼
28	「歴史を継承する」想いで取り組んだ保存・修復・復元工事	東京都選定歴史的建造物 昭和 5 年創建「江戸橋倉庫ビル」の再生	谷田 進一・松野 正人・根本 真
35	転倒防止機能を備えた塔状建物対応型トラベリング工法の開発		小野 孝一・三幸 謙一・春川 久郎
41	城郭を中心とした歴史的建造物の復元とそれを支える技術	木造天守と石垣の復元・修復工事に携わって	外館 寛
47	歴史的建築物の外観デザインを保った耐震改修工事	北九州市 旧戸畑区役所庁舎図書館活用耐震改修工事	宮崎 信宏
53	歴史的鋼橋の補修工事	長浜大橋の補修工事の紹介	池田 一郎
59	土木遺産のリノベーションと長寿命化	余部鉄橋「空の駅」展望施設のデザインと設計	中山 元・増田 貴充・大波 修二
65	土の史跡	機械化施工による近代改修工事	岡本 直樹
72	豊岡市新庁舎建築工事に伴う旧本庁舎の曳家改修工事		河本 潔・瀧本 賢治・恒川 聡
79	重要文化財修理工事 (筑後川昇開橋修理工事)		田中 晴彦
83	国指定重要文化財 旧下野煉化製造会社煉瓦窯保存修理工事	歴史的赤煉瓦建造物の修理・保存・復元	鈴木 行雄
89	歴史的建造物改築工事の記録	ヴィクトリアシアター&コンサートホール (シンガポール)	加藤 純
96	交流の広場	福井の歴史的建造物等の保存・活用に向けた取組み	蟻塚 直人
101	ずいそう	「蛇ぬけ」の教訓	原 一儀
103	ずいそう	芝公園界隈を散策	内山 康夫
105	JCMA 報告	情報化施工技術の活用効果	相良 幸雄・小櫃 基住・藤島 崇
110	統 計	建設企業の海外展開	機関誌編集委員会
115	統 計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移	機関誌編集委員会
116	行事一覽	(2015 年 6 月)	
120	編集後記		岡田・久保

◇表紙写真説明◇

国宝姫路城の保存修理

写真提供：鹿島建設(株)

日本における世界遺産第一号の国宝姫路城。その大天守は、1609 年に完成したものと考えられている。完成後、

何度も修理が行われてきたが、直近の「昭和の大修理」から 50 年近く経過し、漆喰壁や上層部の軒、庇には傷みや汚れが目立つようになってきた。そこで平成の保存修理では、工事用の素屋根・仮設構台を建設した後に、大天守の屋根瓦などの全面葺替えと、上部の外部大壁を解体し傷んだ軒裏・破風等の漆喰塗修理を行った。